



パーティ

いせ市民活動センター

61

伊勢市岩渕1丁目2番29号
TEL0596-20-4385
FAX0596-20-4386
Eメール/skc@e-ise.net
URL/https://skc.e-ise.net

■いせ市民活動センター通信は、伊勢市、またその周辺の市民活動を広くお伝えする広報誌です。

～センターの一年間を振り返って～

いせ市民活動センター センター長
西川 恒夫 (にしかわ つねお)



どこかで春が 生まれてる
どこかで水が 流れ出す
どこかでひばりが ないている
どこかで芽の出る 音がする
山の三月 東風吹いて
どこかで春が 生まれてる
(童謡「どこかで春が」より)

立春が過ぎたとはいえ、まだまだ寒い日が続きます。そんな中でも季節は少しずつ小さな春に向かっていくようです。冬至の頃に比べると日も少しずつ長くなり、梅の開花だよりも届きはじめています。インフルエンザの感染拡大も落ち着いてきたようですが、皆さまには今後とも健康保持にご留意くださいますようお願い申し上げます。

さて、本年度も当センターでは、活動場所提供事業をはじめ、情報誌「パーティ」の59、60号の発刊や市との連携による「広報いせ」の特集記事掲載、行政チャンネルでの放映などの広報事業、コーヒー募金を活用した、リモートによる登録団体交流会の開催、この交流会

では、新たな日常に即した各団体活動についての発表を通じて成果や課題を共有し交流を深めることができました。

コロナ禍での学びを活かしたオンラインでの開催は大変有効な方法であり、今後の事業展開に繋げていけると考えております。「つながりプロジェクト」募金事業の継続については、多くの皆さまのご協力により、昨年1月1日に発生した能登半島地震への支援に大いに活かすことができました。

また、9月の防災講演会では、「能登半島地震 現地からの報告」と題して、みえ防災会議議長の山本康史さんから厳しい現地の状況をお話いただきました。参加された方は、熱心に聴き入り、日ごろの備えや災害時の連携の大切さを再認識されたようでした。

そして、市民活動支援のための相談事業も日常的に行いました。加えて、登録団体への消毒用アルコールの無償配布、赤外線検温計の貸出などの特別な支援活動にも取り組みました。

11月にはメインテーマを「考えよう

気候変動」とした、「第13回いせ市民活動フェスティバル」を開催しました。当日は、あいにくの雨でしたが、当センターで繋がる市民活動団体や学生ボランティアが一堂に会し、SDGsを意識して日頃の活動成果を交流しました。来場された市民の皆さまも、各団体の説明に興味深げに聴き入っていただきました。同時に、舞台発表では鮮やかな衣装をまとった各表現団体による息の合った素晴らしいダンスや演奏などに、見学された皆さまは、うっとりしながら見入っておられました。

おかげさまで、熱気あふれるフェスティバルになったことを関係者一同、心より感謝しております。

新年度も引き続き、皆さまの声に耳を傾けて事業を推進して参りますので、たくさんのご意見ご要望をお寄せください。そして、市民活動に積極的に取り組んでいる皆さまと共に、センターとしての役割を担いながら、元気で優しい伊勢のまちづくりに努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

●令和6年度いせ市民活動センターイベントから



お知らせ 施設改修に伴う利用休止について→3ページ

令和6年11月16日(土)

「第13回いせ市民活動フェスティバル」を開催しました！

◆テーマ 「みんなで考えよう 気候変動」

メインテーマに「みんなで考えよう 気候変動」、サブテーマに「あなたは何に取り組んでいますか」を掲げ、第13回いせ市民活動フェスティバルを開催しました。

北館いせシティプラザ2階多目的ホール・ホワイエには団体展示ブース20団体、1階ホールと駐車場に4団体、そして舞台発表に16団体、合計40団体が参加し、日頃の活動の成果を発表しました。展示ブースでは、団体活動報告や紹介等の資料が2脚の長机と壁面に所せましと展示され、また、それに加え、いせ市民活動フェスティバルは団体活動資金調達の場にもなっていますので、会員の皆さんに寄付していただいたバザー用品も陳列されていました。ブースの前では、にこやかに会話する姿がたくさん見られました。

1階ホールは、舞台と観客席を囲むようにバザー販売団体が配列。マジック、ダンス、楽器演奏等の舞台発表をする団体の皆さん、それを応援する方達、また、バザーに立ち寄る方達の熱気で盛り上がっていました。

団体の名前の横には団体の活動目的が合致するSDGs（持続可能な開発目標）のロゴマークを貼りましたが、お気付きになりましたか？！ 市民活動団体の活動はSDGs活動なんです！ずーと、以前から私たちの身近で、既に実践されていたのです。そして今も、子育て、人権、福祉、環境、まちづくり等、様々な分野で活動をされています。

ご一緒に市民活動をしませんか？！ 関心を持っていただけることを願っています。

開催当日の天気はあいにくの雨でしたが、会場ではたくさんの方達と交流が出来、市民活動を楽しく発信できました。



この場所でのフェスティバルは今回が最後になりました。フェスティバル開催にあたり、ご協賛、ご協力くださいました企業の皆様、団体の皆様、皇學館大学レクリエーション部の皆様、ありがとうございました。今後、場所は変わりますが、「いせ市民活動フェスティバル」は継続して開催していく予定ですのでこれからもよろしくお願いします。

令和7年度 いせ市民活動センター事業について



いせ市民活動センター 改修工事に伴う施設利用の一時停止 及び改修期間中の対応について

いせ市民活動センターは、令和7年度に屋根や外壁の塗装、空調設備、トイレの更新、照明設備のLED化、南館へのエレベーター設置など全面的な改修が予定されています。そのため、下記のとおり貸館および設備の利用を一時休止し、改修期間中は事務所機能を仮移転しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

※北館2階には（仮称）伊勢市郷土資料館が整備されます。

1. 改修工事の期間（予定）

令和7年7月～令和8年1月

2. 貸館の一時停止期間（予定）

北 館 令和7年4月 1日(火)～令和8年3月31日(火)

南 館 令和7年6月16日(月)～令和8年2月28日(土)

※利用停止期間中の活動場所につきましては、ご迷惑をお掛けしますが、各団体でご検討をお願いいたします。
予約に関するお困りごとがございましたら、ご相談ください。

3. 南館の設備利用及び事務所仮移転について（予定）

①南館の設備利用について

1階フリースペース、印刷機、大判印刷機、コピー機については、令和7年6月15日まで利用いただけます。



②事務所仮移転先、仮移転期間中の休館日及び開館時間について

仮移転期間：令和7年7月1日～令和8年2月

事務所の場所：いせトピア2階 れいんぼうルーム

休館日：水曜日、毎月第1、3（及び第5）月曜日、

12月29日～翌年1月3日

開館時間：9：00～18：00

※令和7年6月16日～6月30日は移転準備のため事務所機能を停止させていただきます。

※南館については令和8年3月から再開予定です。

③工事期間中も継続する主な事業

- ・印刷機、大判印刷機、コピー機利用
- ・広報誌「パルティ」発行・ホームページ・行政チャンネルなどの広報事業
- ・登録団体交流会、市民活動フェスティバルなどの交流事業
- ・「つながりプロジェクト」による自然災害復興支援事業
- ・パソコン、防災等講習事業
- ・市民活動支援のための相談事業
- ・イーパーツリユースパソコンの寄贈活動等ネットワーク事業



登録団体情報

■ 会員募集 ● 活動紹介

● イベント情報

内容の変更、延期または中止になる場合があります。
詳細は、各催しの問い合わせ先にご確認ください。

伊勢音頭幸栄会

● 伊勢音頭披露 第21回おひなさまめぐりin二見

伊勢音頭幸栄会は2010年11月に発足しました。会員は伊勢で最後の芸者幸太郎さんに小唄やら長唄を教えて頂いていた弟子たちで構成し、伊勢音頭を楽しんでいます。「第21回おひなさまめぐりin二見」にて伊勢音頭を披露します。

● 開催日 3月2日(日) 13:00～

● 場所 賓日館 大広間

● 入場料 ※賓日館入場料が必要です

問/伊勢音頭幸栄会

メール koueikai@softbank.ne.jp

NPO法人 うにの郷クラブ

里山の四季の自然に触れ合いながら、親子で参加できるイベントを企画・開催しています。

● 木目が美しい焼板アート作りと焼き芋体験

● 開催日 3月23日(日)

● 場所 うにの郷工房

● 体験料 700円

● はにわ作り体験(7月イベントで窯出し)

● 開催日 6月29日(日)

● 場所 うにの郷工房

● 体験料 1,300円

※どちらも要予約、人数制限有り、状況により飛び入り参加もOK(体験者は竹筒ご飯or羽釜ご飯を1杯付き)

その他個別で 3月～5月うにの郷工房で、ピザ窯や囲炉裏、羽釜を使ってグループや家族で体験する等、計画・相談も対応可能です。

問/NPO法人うにの郷クラブ明和町明星1190番地

TEL 080-1614-3335 榎本

FAX 0596-52-0189

ホームページ <https://uninosato.com>

eメール mail@uninosato.com

スマイルレク

● みんなで踊ろう

小峰礼子先生をお迎えしてのレクダンスタイム

みんなで交流、楽しく踊りましょう。

● 講師 小峰 礼子先生(埼玉在住(公社)日本フォークダンス連盟 元レクダンス委員)

● 開催日時 4月12日(土) 13:15～15:15

● 場所 いせトピア 多目的ホール

● 参加費 1,000円(資料、傷害保険料含む)

● 申込締切日 3月28日(土)

問/TEL・FAX 0596-36-0081 森

TEL・FAX 0596-28-7023 真崎

ホームページ 「スマイルレク」検索

恩送り三重の会

● 映画『Pale Blue Dot 君が微笑めば、』 伊勢特別上映会&対談

広大な宇宙に「青い点」として浮かぶ水の惑星「地球」。水と光の研究者ツェンコヴァ教授(神戸大学)、佐治晴夫氏(宇宙船バイジャー・理論物理学)、神道を通していのちの本質に臨むドキュメンタリー。特別対談も。

● 開催日 4月29日(火祝) 13:00～16:30(12:30開場)

● 場所 いせトピア多目的ホール

問/TEL 080-5104-4913

メール shizuku.foundation@gmail.com

チケット・イベント詳細

https://t.livepocket.jp/e/palebluedot_ise



■ 三重レクダンス協会

当協会には伊勢市を中心に、約450名のみなさんが日々レクダンスを楽しんでいます。年齢は問いません。是非お近くの教室へ体験にお越しください。教室のご案内は三重レクダンス協会のホームページをご覧ください。

問/TEL0596-85-5496 事務局 金剛洋子



■ 三重マジッククラブ

楽しいマジックで毎日を有意義に・・・マジックは指先と頭を使うので、認知症などの防止にはもってこいです。

● 定期的な活動

①初めてのマジック教室

・日時 毎月第3土曜日 13:00～15:00 ・定員 15名

②初めての南京玉すだれ教室

・日時 毎月第4水曜日 18:00～19:00 ・定員 10名

③初めてののこぎり音楽教室

・日時 毎月第4水曜日 19:00～20:00 ・定員 10名

※場所①②③とも 伊勢市生涯学習センターいせトピア

● 参加費 無料 ● 申込み 電話にてお願いします。

● 期日 開催日の前日まで

問/TEL090-2574-6733 三重マジッククラブ 大形

■ スマイルレク

体力づくり仲間づくり、一緒に体を動かしませんか。レクダンスとは指導者の簡単な説明で誰もが楽しく踊れるダンスです。体操やストレッチも取り入れています。

教室の場所時間等は「スマイルレク」のホームページをご覧ください。

問/TEL・FAX 0596-36-0081 森

TEL・FAX 0596-28-7023 真崎



伊勢リサイクルプラザ

●第43回環境学習会参加者募集 「SDGsで未来を変革する」

～脱炭素社会の一步は身近な羽毛から～

未来の環境のためにみなさんで意見を出し合い、脱炭素社会の実現に向けて、私たち一人一人には何ができるのか、楽しみながら考えましょう。

講師 河田フェザー(株) SDGs推進室 室長 黒田 健さん

定員 30名程度(先着順)

開催日 3月22日(土) 13:30～15:00

伊勢リサイクルプラザ(伊勢市西豊浜町653)

問/TEL・FAX 0596-38-2800 伊勢リサイクルプラザ

●もったいない教室参加者募集

ごみ減量の啓発活動を目的としたリサイクル教室を開催します。

開催時間 午前10時～終了時間は教室によって 異なります

参加対象者 伊勢市、明和町、玉城町、度会町に

在住または通勤する方

参加費 各教室200円

(段ボールコンポスト作り は無料・EMぼかし作りは受講回数による)

申込方法 開催日の1カ月前から電話にて受付

(平日9:30～15:30 土日祝は受付不可)

詳細は申込み時に。

問/TEL・FAX 0596-38-2800 伊勢リサイクルプラザ

■伊勢リサイクルプラザ

平成18年に「もったいない宣言」をし、地域住民参加型の教室や出前講座を通して、3Rや環境問題について考えています。

日々の生活を少し見直し、一緒にごみ減量の啓発活動をしてみませんか。

主な活動内容 もったいないフェア、環境学習会、もったいない教室、出前講座、リユース品の販売、機関紙「リサちゃん通信」の発行

●もったいない教室

受講日	教室名	定員
3月 1日(土)	牛乳パックでペン立て作り	7名
3月 8日(土)	EMぼかし作り	15名
3月 9日(日)	布ぞうり作り	3名
3月16日(日)	まち付きスマホショルダー作り	7名
4月 6日(日)	牛乳パックで椅子作り	7名
4月12日(土)	EMぼかし作り	15名
4月19日(土)	帯で兜飾り作り	7名
4月20日(日)	新聞紙でちぎり絵作り	7名
4月26日(土)	帯でバッグ作り	7名
5月10日(土)	EMぼかし作り	15名
5月11日(日)	半幅帯でテーブルセンター作り	7名
5月17日(土)	段ボールコンポスト作り	10名
5月18日(日)	ハギレでブローチ作り	7名
5月24日(土)	お菓手帳ケース作り	7名
5月31日(土)	牛乳パックで小物入れ作り	7名
6月 1日(日)	廃油キャンドル・石けん作り	7名
6月14日(土)	EMぼかし作り	15名
6月15日(日)	ストラップ作り	7名
6月21日(土)	夏用差し込みマフラー作り	7名
6月22日(日)	新聞紙でちぎり絵作り	7名

センター事業

令和6年9月14日(土)

報告

防災講演会「能登半島地震 現地からの報告」



防災講演会「能登半島地震 現地からの報告」を開催。登録団体の皆さんをはじめ、行政、まちづくり協議会、一般参加者等合計61名が参加しました。

前日まで被災地に出向いていたという講師のみえ災害ボランティア支援センター長山本康史さん。「被災地、被災者の現状」「能登半島で求められている支援」「災害に備えて、伊勢市民の私たちがしておきたいこと」等、写真とともにお話いただきました。ライフラインが断絶した避難所で被災地の方々が過酷な生活を送られていることに心が痛みました。同時に伊勢が被災した時のことをも連想することができ、参加者は日頃の準備の大切さ、協力し合う事の重要性を再認識されたのではないのでしょうか。

最後に能登半島被災地への支援の呼びかけがありました。寄付の他に、観光巡り、ものを買う、災害ボランティア、資金・機材の提供、プログラムを提供する活動等があげられました。できることから支援していきたいと思います。

■参加者アンケートの声から(一部抜粋)

- 非常食を早速用意しようと思った。
- ここにしみる話でした。日頃の心構えの見直しを再度してみます。
- 被災地の実態が聞けてよかった。「自分が今後、どう行動するか」参考になった。
- 行政や人にたよるだけでなく、自分に出来ることはやるのが大切だと思った。
- 具体的話が聞けてよかった。様子が少しは想像できた。各家での対策、備蓄がすごく大切だと思った。きびしさもよく分かった。(行政の力も含めて)
- まだ水が出ないなんて、びっくりした。
- 緊急援助のトイレ不足(行政の備蓄数はどうだったか?)、インフラの緊急復旧、緊急物資の海上輸送(津波の心配はあるけど)
- 震災時に自分たちでとりくめることは何か考えるきっかけになりました。
- 避難所運営は行政ではなく、居住している人々が行うことの大切さを実感。
- 現状が良く分りとても良かったです。「被災地観光」があることは初耳でした。
- 今に被災当時と変わらない状況が多いとのこと。日本の復旧、復興はどうしてこんなに遅いの？
- 冷凍食品やフリーズドライを使った短スパンのローリングストックは良いアイデアだと思う。家でもやってみようかな。

- 避難所運営一自主的に出来るか?(行政に頼らない)マニュアルは作成しているが運営は?
- まだまだ復興はほどとおしい!何が出来たら根気よく考えたい!能登の物産に触れて購入したい。
- テレビで映る情報と全くちがって残念でした。
- 災害のおそろしさ ボランティアの苦労を知りました。
- 細かい所までかかせてもらいたびっくり。お手伝いできることがあれば参加したい。
- 復旧・復興が進んでいく困難さがわかった。
- 息ぬきのボランティアも、なるほど、と思った。
- 驚きました。私が何をすれば良いのか。伊勢のこれから…心配です。
- 災害が起きるとまず食えることを考えますが、食べれば出るのがあたりまえトイレのことも考えて、準備をしなければいけない。生活空間を行政に頼るばかりを考えていて、いけない。自分でテントなどを用意しておくのも大事。
- 水の大切さを再確認。やってもらってあたり前ではない。被災された方々の自助努力が必要。他の人のために動く、心を寄せることの大切さを知りました。
- 日頃から高く防止意識を持つことの重要性に関して再認識をしました。

登録団体交流会

ZOOMによる登録団体交流会を8月4日(日)開催しました。

今回は、伊勢リサイクルプラザ 絆の森あさま いせ九条の会

車いすde伊勢神宮参拝プロジェクト PCプラス 伊勢市パラスポーツ協会

なかよしクッキング カントリーダンスチームISE 311と歩む会 の9団体様が参加されました。

各団体の活動紹介は5分間、プレゼン方法は自由でしたが、ほとんどの団体がパワーポイントで、活動目的、その背景、日々の活動等簡潔にわかりやすく説明されていました。パワーポイントの使い方や発表に慣れていらっしゃるようで、話し方に余裕を感じました。プレゼン後の質疑応答はしみじみ時間でもあります、時間が少なかったです。センター事業は90分という枠の中で実施しているために今回はぎりぎりの時間配分になってしまいました。今後の課題とします。

どの団体も課題を根幹に据え、その課題解決に日々取り組まれていました。発表される方の強い信念と熱い想いも受け取ることが出来ました。参加している団体とコラボしたい、発表団体地域を懐かしく思う団体の声掛けもあり楽しく交流ができました。

発表後にパワーポイント機能を駆使して活動を発表して下さった方が、「今日のパワーポイントはセンターで教えてもらいました。その成果を見てもらってよかった」と話してくださいました。センター職員が市民活動支援について考える有意義な時間にもなりました。

※センターではZOOMやパワーポイントの勉強会を随時実施しています。お申し込みください



いせ市民活動センター

ご利用ガイド



いせ市民活動センター(南館)パルティでは

市民公益活動を行っている団体(市民活動団体)に団体登録をいただくことで会議室利用、貸事務所利用など、様々なサービスを受けることができますようになります。また、**市民公益活動を行っている個人**も登録をすることができます。

●対象としているのは…

- ①伊勢を拠点として活動している市民活動団体
- ②伊勢市民が参加している市民活動団体
- ③伊勢市を拠点として市民公益活動をしている個人

※市民活動団体で伊勢市外に活動拠点があり伊勢市民が参加していなかったとしても伊勢市の市民公益活動の増進に寄与する団体であるとセンターが認めた場合は団体登録できることとします。

市民活動を
応援しています

新規登録団体

千の会 伊勢支部	祭祀舞についての講義や舞の稽古を通じ 舞の習得及び内面の向上を目指す。
関西吟詩文化協会 魁・吟優会	詩吟という伝統文化の普及と継承、技術の向上及び健康増進を図る。 円満な人格の向上、及び会員相互の親睦をふかめるための活動を行う。
いせてらす手話ガイド	伊勢市の手話サークルメンバーとろう者が集まり、当地を訪れる聴覚に障害のある方や手話学習中の方に手話で伊勢神宮(外宮・内宮)を案内する活動をしている。
伊勢市視覚障害者 福祉会	視覚障害者福祉事業、文化祭など障害者団体との交流会、講演会等を行い視覚障害者社会参加を図る。スマートフォン、点字、サウンドテーブル tennis、SS ピンポン、講演会など。
ニュー南部 カラオケ連合会	高齢者がいつまでも元気でいられるようにカラオケを通じて健康増進を図ることを目的とする。年2回、いせトピアで発表会を開催。

●活動紹介

●日本野鳥の会三重

日本野鳥の会三重は1993年に発足し今年で32年目、会員数は307名となります。活動内容は年66回の探鳥会をおこなっており自然や野鳥などの動植物観察を通じて会員の交流をおこなっています。またガンカモ、チュウヒ、シギチドリ類などの生息調査を行い、そのデータが自然環境の保全などに活用されています。

特に当会独自の調査としてミヤコドリカウントがあります。ミヤコドリは日本国内では数がそれほど多くなく集団越冬地としては東京湾・三番瀬と伊勢湾・三重県側河口だけとなっていて全国的には珍しい鳥といえます。5年前までは東京湾で越冬する数は600羽を超えていましたが、近年300羽ほどに減っています。反面、伊勢湾では150羽ほどでしたが、

毎年生息数が増えてきており2025年1月22日の当会がおこなった三重県内一斉調査では313羽のミヤコドリが

確認され過去最高羽数を記録しました。今後も当会では調査を通じて自然保護につながるよう活動してまいります。

問/TEL090-1566-6010 事務局 笹間



●Sweets Heart (スイーツ ハート)

私たちはフルートアンサンブル、「スイーツ ハート」です。誰もが大好きな甘いスイーツのように皆様に愛されたいとグループ名にしました。

ふつうのフルート以外にピッコロ、アルトフルート、バスフルート、Fバスフルートと、特殊楽器もいれて演奏しています。クラシック、ポップス、アニメ、演歌と、様々な曲を演奏します。オリジナル曲も持っています。

練習日はメンバーの都合にあわせて、土曜日に行っています。活動はこれまでに「伊勢市民芸能祭」「いせ市民活動フェスティバル」「花祭り」等、地域のイベントに参加しました。また、多気町コミュニティ、マームでは、自主演奏会も開催しています。

現在のメンバーは10代から60代までの男女10人です。



皆様に私たちの演奏を聴いていただき、心が和み、元気につながっていただけるように、また、楽しんでいただけるように、これからも活動を続けていきたいと思っています。

会員募集を随時行っております。一緒にフルート演奏を楽しみませんか。

問/TEL090-2268-0311 高野谷

●伊勢手話サークル



皆さんは、手話でお話しできたらいいな、と思ったことはありますか？

私たちは、聞こえない人、聞こえにくい人とたくさんお話がしたい！という気持ちで手話を学習しているサークルです。

活動は毎週火曜日。19時半～21時まで。小学生から70歳代までの仲間が集まって、楽しく手話を学んでいます。手話だけではなく、聴覚に障害がある人の生活での困りごとや障害者が抱える問題を学び、お互いの日常生活と文化の向上を目指しています。

手話の学習はろう者（聴覚に障害がある人）との交流が、一番の近道！！なので、クリスマス会や、ハロウィーンパーティー、伊勢手話まつりへの参加など、いろいろな行事を体験して、自然と手話が身につけられるような工夫もしています。

手話が初めての方は入門グループ、経験者は中級グループに分かれていますので、初心者さんも安心して通っていただけます。年会費は1500円です。

手話に興味がある方は、ぜひ一度見学に来てください。お待ちしております。

問/TEL090-3285-4152 代表 山本一枝

「つながりプロジェクト」募金活動事業

令和6年12月21日

自然災害を含む災害復興支援
チャリティーイベントを開催

●第8回「ダンスワールドin伊勢」

舞台発表団体同士の交流、市民の皆さんとの触れ合い、そして「自然災害を含む災害復興支援のための募金の呼びかけ」を目的として開催しています。

令和6年12月21日第8回は12団体が参加。小学生から後期高齢者まで幅広く、まさに老若男女が、日頃、趣味で覚えられたダンス・踊りを会場の皆さんに披露してくれました。

民謡の他フラダンス、社交ダンス、ヒップホップダンス、レクダンス、カントリーダンス等、世界の様々なダンスを観ることができました。パワーある力強い踊り、ダンスに会場の皆様はもちろんの事、出演団体の皆様にも心地よい刺激や元気等が満喫でき、今後の活力につながったのではないのでしょうか。いつまでも、心しなやかに、艶やかにいてほしいと願うばかりです。

毎回「ダンスワールドin伊勢」を楽しみに来場される方が増えてきました。出演団体のほとんどが会員を随時募集されており、余暇の利用に、または皆様の今後の生きがいにつながったらいいなと思っています。

「ダンスワールドin伊勢」募金額は28,915円でした。

●チャリティーコンサート
ミュージックコミュニケーション

「チャリティーコンサート ミュージックコミュニケーション」は地元のアーティストの皆さまのお力をお借りして開催しています。いつもご協力ありがとうございます。

今回は3組の地元のアーティストの皆さんにご出演していただきました。ボサノバ中心の音楽、フォーク系、ジャズ寄りのポップス等、ご出演の皆様の心が弾けるようなギターの音色や歌声に時間を忘れました。クリスマスの前でしたが、クリスマス気分を十分に味わうことができました。

毎回、コンサートに参加して下さっている皆様ありがとうございます。コーヒーもたくさん飲んでいただきありがとうございました。収益の一部を市民活動支援に利用させていただきます。

チャリティーコンサートの募金額は12,799円でした。

●つながりプロジェクト募金報告

自然災害を含む「災害復興支援プロジェクト」通称「つながりプロジェクト」募金より、令和6年1月に発生しました能登半島地震の災害復興ボランティア活動支援として合計20万円をみえ災害ボランティア支援センターを通して寄付させていただきましたのでご報告いたします。

ご相談ください

地域若者サポートステーション

いせシティプラザ1Fにて随時開設

サポートステーションは職業斡せんではなく、働きたいけど働けない若者や、大人になっても働いていない子供を持った親の相談を受けて、職業的自立に向けてサポートする事業です。

厚生労働省の委託事業として全国で177ヶ所（令和2年度現在）に設置されているうちのひとつで、三重県では津市、四日市市、伊賀市と、伊勢市にサポートステーションがあります。

いせ若者就業サポートステーション

○開設日

日曜・祝日・水曜をのぞく週5日

○時間

朝9時～夜6時まで

○利用対象者

学校卒業もしくは中途退学

又は離職後、一定期間無業の状態にある

49歳までの若者と、その保護者。

○受入

キャリアカウンセリング（要予約）

TEL 0596-63-6603

運営主体／厚生労働省からの委託事業として
NPO法人いせコンピニネットが運営しています

いせ市民活動センター

パルティ

伊勢市岩渕1丁目2番29号
TEL 0596-20-4385
FAX 0596-20-4386
Email: skc@e-ise.net

<https://skc.e-ise.net>


■休館日

毎週水曜日

(その日が祝日に当たるときは、翌日以後の休日でない日)

12月29日～1月3日

■開館時間

午前9時

～午後10時